

会 報

昭和63年度 日本醸酵工学会大会

昭和63年度大会は、去る11月9日から11日までの3日間、(財)大阪国際交流センター(大阪市天王寺区上本町8-2-6)で開催され、377題の研究発表が行われた。すなわち微生物、酵素および酵素工学、動植物細胞培養、醸造、発酵生産、英語セッション、環境浄化、微生物代謝・生理、生物化学工学の一般講演と蛋白質の構造・機能相関、微生物宿主・ベクター系の多様化と新展開、植物のバイオテクノロジー、醸造法と品質特性、発酵プロセスのダウンストリーム、培養装置・技術の新展開、食品流通における微生物制御、メタン発酵処理技術の新展開の各シンポジウムを行った。

大会2日目には名誉会員授与式および四賞の授賞式ならびに授賞講演が行われた。名誉会員授与式は岡田会長から名誉会員の経歴、業績の披露ならびに本会へ

の貢献に対し謝辞がのべられ、合葉修一、芝崎 勲、千畑一郎、駒形和男、妹尾四郎、高橋雅弘、福井三郎および木暮保五郎の8氏に名誉会員証が授与された。四賞の授賞式は、岡田会長あいさつに続いて中尾義雄委員から江田賞の佐藤和夫、近藤恭一、栗山一秀の各氏について、外村健三委員から斉藤賞の杉尾 剛氏について、松野隆一氏から照井賞の谷口正之氏についておよび岡田弘輔委員から発酵工学賞の清水祥一氏についてそれぞれ授賞選考経過ならびに業績報告があり、受賞者にそれぞれ賞状、賞牌、副賞(金一封)が贈呈された。

また同日午後6時から「なにわ会館」において300余名参加の懇親会が盛大に行われた。



写真左から 栗山一秀氏、佐藤和夫氏、近藤恭一氏、杉尾 剛氏、谷口正之氏、清水祥一氏

昭和63年度 第1回編集委員会議事録

1. 日 時 昭和63年11月9日(水) 13時~14時
2. 場 所 大阪国際交流センター(大阪市天王寺区上本町8-2-6)
3. 出席者 岡田弘輔・小林 猛・中村以正・大嶋泰治・佐藤昭雄・鈴木武夫・梶倉辰六郎・外村健三・高橋雅二・辻阪好夫・山田靖宙・吉沢 淑
(編集理事) 今中忠行
(編集幹事) 原島 俊・室岡義勝・塩谷

捨明・園元謙二・田中秀夫・土戸哲明

4. 議事の経過および結果

第1号議事 昭和63年度上半期編集状況報告について

今中忠行編集理事は、資料にもとづいて原稿受付状況および投稿数と掲載数について報告した。

第2号議事 投稿規約の改正について

今中忠行編集理事は、和文誌および英文誌の投稿規約の改正について、資料にもとづいて説明した。

岡田会長は、今中理事の説明にもとづいて、承認を求めたところ2, 3の質問の後、投稿規約を改正することを決定した。

第3号議事 トピックス委員および幹事の委嘱について

今中理事は、トピックス委員10名およびトピックス幹事1名の委嘱について承認を求めたところ、原案通り承認した。

第4号議事 その他

- ① 今中理事は、明年1月からの和文誌の表紙デザインを披露した。
- ② 高橋穰二委員は、東日本支部の事業の1つであ

る「国内における醸酵工業関連分野の研究・開発の動向」の特許公告の編集について、速報性に問題があり、削除の方向で検討したいとのべ、了承された。

- ③ 高橋穰二委員は、和文誌の「けいじばん」の編集にあたって、関連学会と密接な連絡をとり関連学会の行事予定を早く掲載するように要望した。
- ④ 高橋穰二委員は、投稿原稿に対する審査意見について、投稿者からの異議申し立ての受付および処理方法を検討してほしいと要望した。

昭和63年度 第2回理事会議事録

1. 日 時 昭和63年11月10日（水）12時40分～13時30分
2. 場 所 大阪国際交流センター会議室（大阪市天王寺区上本町8-2-6）
3. 出席者 岡田弘輔・中尾義雄・戸田 清・藤尾雄策・今中忠行・小林 猛・小崎道雄・栗山一秀・永井史郎・大嶋泰治・佐藤昭雄・左右田健次・鈴木武夫・高橋穰二・吉沢淑
(監事) 竹村成三・外村健三

4. 議事の経過および結果

第1号議事 昭和63年度上半期事業報告について

- 1) 庶務関係 大嶋泰治庶務担当理事は、資料にもとづいて事業、会議開催状況および会員異動状況について報告した。
- 2) 編集報告 今中忠行編集理事は、資料にもとづいて原稿受付状況および投稿数と掲載数について報告した。また、昭和64年度のトピックス委員10名およびトピックス幹事1名を委嘱したことを報告した。
- 3) 会計関係 山田靖宙会計担当理事に代って岡田会長は、資料にもとづいて本年4月1日から9月30日（前期）までの収入、支出については、おおむね順調であるが、後期は年次大会の運営費の増加ならびに英文誌の月刊に伴い、発送費等の増加

が考えられると報告した。

第2号議事 海外会員の購読料の改正について

岡田会長は、昭和64年から英文誌の毎月刊行に伴い、現行の海外会員費 \$60 を \$90 に改正する原案を説明して、一同に諮った。

協議の結果、全員が原案に賛成したので、明年から海外会員費を改正することを決定した。

第3号議事 次期評議員候補者推薦委員の選出について

岡田会長は、昭和64年6月1日から任期が始まる評議員の候補者推薦のため、細則第8条により推薦委員会を設けることについて諮った。

協議の結果、常任理事を推薦委員にあてることを決定した。

第4号議事 新入会員の承認について

黒木事務局長は、賛助会員3社（5口）、団体会員2社、正会員72名および学生会員80名の入会申請者名簿を提出して、理事の承認を求めた。

協議の結果、全員の入会を承認した。

第5号議事 その他

岡田会長は、昭和64年度大会会場の候補地として、名古屋をあげ、小林 猛理事の意向を打診した。小林理事は岡田会長の意を受け、昭和64年10月11日～13日、名古屋大学で開催を引受けることを表明し、正式に決定した。

昭和63年度 第2回評議員会議事録

1. 日 時 昭和63年11月11日（金）12時30分～13時30分
2. 場 所 大阪国際交流センター（大阪市天王寺区上本町8-2-6）
3. 出席者 鮎山 実氏 他27名
陪席者 岡田弘輔氏 他5名
監 事 外村健三氏
4. 議事の経過および結果

黒木事務局長は、評議員の定足数を確認した後、議長の選出について諮ったところ、福田秀雄氏を全員一致で選出した。また、議事録署名人に三浦喜温および高岡祥夫の両氏を選出した。続いて議長および会長の挨拶があり議事に入った。

第1号議事 昭和63年度上半期事業報告について

- 1) 庶務関係 大嶋泰治庶務担当理事は、資料にもとづいて事業、会議開催状況および会員異動状況について報告した。
- 2) 編集関係 今中忠行編集理事は、資料にもとづいて原稿受付状況および投稿数と掲載数について報告した。また、昨日開催した編集委員会で決定した投稿規約の改正について報告した。
- 3) 会計関係 山田靖宙会計担当理事は、資料にもとづいて本年4月1日から9月30日（前期）までの収入・支出について、おおむね順調であるが、後期は年次大会の運営費の増加ならびに英文誌の月刊に伴い、発送費等の増加が考えられると報告した。
- 4) その他 黒木事務局長は、編集委員会および理事会で決定された事項について次の通り報告した。

- ① 英文誌および和文誌の投稿規約を改正したこと
- ② 昭和64年度のトピックス委員10名および幹事1名を委嘱したこと
- ③ 海外会員の購読料を90\$に改正したこと
- ④ 次期評議員候補者推薦委員に常任理事が選出されたこと
- ⑤ 新入会員が承認されたこと
- ⑥ 昭和64年度大会は名古屋大学で開催されること

福田秀雄議長は、以上の報告について異議および質問を求めたところ、異議および質問なく報告事項は承認された。

第2号議事 次期理事・監事候補者推薦委員の選出

福田秀雄議長は、昭和64年6月1日から任期が始まる理事・監事の候補者推薦のため、細則第8条により推薦委員を設けることについて諮った。

協議の結果、10名以上からなる委員の内、5名については、議長の指名により決定し、残り5名以上の委員選出については、議長が指名した5名の委員に一任することを決めた。

従って議長は、次の5名を指名した。

三浦喜温、清水祥一、高岡祥夫、矢野圭司、福田秀雄

（なお、5名の委員は後刻、別室で協議した結果、次の6氏を選出した）

栃倉辰六郎、渡辺保人、橋本直樹、田中渥夫、高原義昌、伊藤春一